

2023 年度事業計画書

公益財団法人日本イタリア会館

1. 募金事業

(1) 法人維持会員

引き続き地道な広報活動が続け、イタリア関連企業に法人維持会員としての参画を呼びかける。

(2) 個人維持会員

他団体との一層の提携強化により個人維持会員向けサービスの充実を図り、会員数増加を図る。

※2023 年度末個人維持会員見込み 50 名

2. 公益事業活動

(1) 出版活動

財団会報誌『コロンテ』発行回数 12 回（毎月）受講生・個人維持会員向けに無料配布（web での閲覧も可能）

内容・・・イタリア留学・滞在記、イタリア文学・作家の紹介、現地事情、イタリア語学習情報等

(2) 教育活動

・イタリア語クラスレッスン（受講生 4 名～）

4 月～ 6 月（春期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

7 月～ 9 月（夏期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

10 月～12 月（秋期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

1 月～ 3 月（冬期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

※いずれも本講座開講前に講座説明会を兼ねて無料体験レッスンを実施する

・イタリア語プライベートレッスン・グループレッスン（受講生 1 名～3 名）

随時開講 京都本校・梅田校 全 5 回、全 10 回 初級～上級

※オンライン授業の拡大を目指す。

・実用イタリア語検定試験受付

2023 年度より検定試験の店頭受付取りやめ（検定協会側の web 受付推進の意向を受け）

検定受験推進はこれまで通り継続。

・スペイン語・ポルトガル語・ラテン語

プライベート・グループレッスンを中心に京都本校およびオンラインで随時開講する

(3) 文化活動

YouTube のオンライン（動画）セミナーを、今年度も引き続き開催する予定。

(4) 資料室活動

資料の充実と共に、ブログ・フェイスブックなどネットを活用した PR 活動も行い、一層の利用促進を図る。

※2023 年度資料貸出し見込み 図書 300 件、DVD・ビデオ 200 件、CD50 件

(5) 留学支援活動

新型コロナの収束状況によるが、再開時に向け、コレンテ等で留学の体験談情報を発信し、収束後の需要獲得に向け地道な活動を行う。

※2023 年度留学見込み件数 10 件

3. 収益事業

2023 年度のテナントならびに月極駐車場の契約先(予定)は別紙のとおりである。

駐車場の半数の区画が空き状況であったため、建物側の 6 区画について、コインパーキングへ用途変更すべく計画中。(4 月中営業開始予定)

また、月極駐車場契約者 1 名が 2022 年 7 月分から賃料を滞納していたため、2022 年 10 月末時点で契約を解除した。その後も当該契約者と一切連絡が取れず、車両も放置したままの状態であることから事態の早期解決に向けて民事訴訟を開始した。

4. 福利厚生

昨今の物価上昇等を受け従業員、講師等の待遇改善を行う予定である。

- ・従業員向け・・・iDeCo プラスの開始 (+10,000 円/月)
- ・パート職員向け・・・時給アップ (+100 円/時)
- ・講師向け・・・クラスレッスンの時給アップ (+500 円/時)

5. 設備投資等計画

設備の更新等のため、以下の投資等を行いたい。

内 容	予定額	資金調達方法
・ 京都本校 2 階、3 階空調設備更新	11,000 千円	現預金取崩 (資産取得資金取崩含む)
・ 京都本校事務所内回線工事・戸棚入替	800 千円	現預金取崩
・ 101 教室 LED 化工事	500 千円	現預金取崩
・ 地下 001 教室リフォーム工事	500 千円	現預金取崩
小 計	12,800 千円	

6. 事業収支見込み

基本財産収入	1 千円	出版活動費	300 千円
会費収入	150 千円	教育活動費	14,310 千円
公益事業収入	19,110 千円	文化活動費	80 千円
収益事業収入	32,650 千円	国際交流費	30 千円
		図書資料費	50 千円
		事業費	35,163 千円
		管理費	1,912 千円
収入計	51,911 千円	支出計	51,845 千円

以上